

報告事項ク

「令和4年度とっとり夢プロジェクト」事業の追加選考結果について

「令和4年度とっとり夢プロジェクト」事業の選考結果について、別紙のとおり報告します。

令和4年10月20日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

「令和4年度とっとり夢プロジェクト」事業の追加選考結果について

令和4年10月20日
高等学校課

1 概要

本事業は創造力とチャレンジ精神を持った高校生が、自由な発想で主体的に企画・活動することを支援し、さらには、生徒自らの自主性・個性の伸長、学校や地域の活性化につながることを目的として平成26年度から実施している。今年度は、すでに選考を通過した4企画（8月定例教育委員会において報告済み）に加え、今回、再募集分として、以下の3企画を採択し、支援することとした。

2 応募状況（再募集分）

4企画

3 採択結果 3企画

(1) 「『ととのう とっとり』探究活動」

(米子東高校 代表 八幡 大成) (支援額 7.5万円)

鳥取県がサウナを観光資源として県内外にPRしていることに着目し、主にスポーツ後の疲労回復やコンディショニングにサウナが有効であることを客観的に証明し、論文を作成することにより新たなサウナの魅力を発信し、鳥取県の観光振興に貢献する。

(2) 「eスポーツによる人間力向上プロジェクト」

(米子南高校 代表 水沢 滯音) (支援額 29.6万円)

eスポーツを活用した地域貢献実現のため、eスポーツプロデューサーを招き、学校主催のeスポーツ大会や高齢者施設等との交流会を企画・運営するために必要なノウハウを習得するとともに、プログラマーを招き、eスポーツの個人技とチーム力向上を目指すほか、eスポーツに向かう心構え等を学ぶ。

(3) 「ピザでつなぐ”レインボーピザ”プロジェクト」

(鳥取大学附属特別支援学校 代表 山岡 里夏) (支援額 30万円)

生徒たちが製作したピザ窯の破損部分が大きくなってきたため、修繕を行ったうえで、これまで生徒たちが習得したピザ焼き技術と育ててきた野菜や地元産の食材を使って、オリジナルピザを考案し、多くの人を喜ばせるイベントの開催を目指す。

4 選考までの経緯

- 7月14日 県内高等学校、特別支援学校高等部及び米子工業高等専門学校に募集通知を发出
- 8月 3日 受付締切
1次（書類）審査
- 9月10日 2次（プレゼンテーション）審査（オンライン開催）
- 9月20日 決定通知（3企画へ採択通知、1企画へ不採択通知を发出）